IMAGE INPUT DEVICE, DIGITAL IMAGE FORMING DEVICE AND ITS IC CARD

Patent number:

JP4010761

Publication date:

1992-01-14

Inventor:

FUJIMOTO MASAYA; YAMAMOTO HARUO;

KUMAMOTO HIDECHIKA; MATSUSHITA TSUKASA

Applicant:

MITA INDUSTRIAL CO LTD

Classification:

- international:

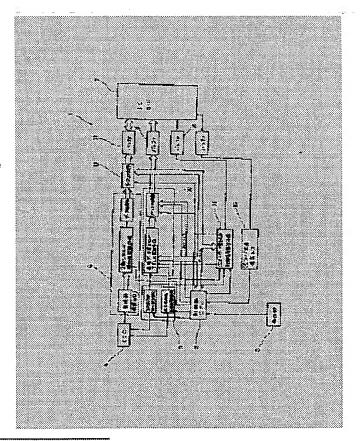
H04N1/387

- european:

Application number: JP19900112199 19900427 Priority number(s): JP19900112199 19900427

Abstract of JP4010761

PURPOSE: To improve operability by providing the digital image forming device with a control data inputting means for writing control data for image forming processing in an IC card plural image data inputting means for writing image data for the image forming processing in the IC card. CONSTITUTION: When an original such as a trade-mark and an IC card 7 are set up in an image input device 1 and prescribed operation is executed, the image inputting means 4, 6, 10, 15 are driven and the image of the original is read out and written in the image data storing area of the IC card 7. When control data such as a scale factor and half-tone dot meshing are inputted by operator's perscribed operation, the control data inputting means 3, 10, 15 are a driven and control data inputted to the control data storing area of the IC card 7 are written in the area as a pair with the image data. In the case of executing the image forming processing by the digital image forming device by means of the IC card, labor for setting up each control data can be eliminated and the operability can be improved.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

⑩日本国特許庁(JP)

⑪特許出顧公開

母公開特許公報(A) 平4-10761

®Int. Cl. 5	識別記号	庁内整理番号	@ 公開	平成4年(1992)1月14日
H 04 N 1/387 G 06 F 15/62 G 06 K 17/00 H 04 N 1/00	107 Z	8839-5C 8125-5L 6711-5L 7170-5C 審査請求	未讃求	請求項の数 3	(全8頁)

30発明の名称 画像入力装置、デイジタル画像形成装置及びその I Cカード

倒特 顧 平2-112199

②出 顧 平2(1990)4月27日

大阪府大阪市中央区玉造1丁目2番28号 三田工業株式会 昌也 向発 明 者 藤 本 补内 大阪府大阪市中央区玉造1丁目2番28号 三田工業株式会 男 山本 治 @発明者 社内 大阪府大阪市中央区玉造1丁目2番28号 三田工業株式会 能本 秀近 者 個発 明

@発明者 松下 司 大阪府大阪市中央区土造 1 丁目 2 番28号 二田工業体式会社内

⑦出 願 人 三田工業株式会社 大阪府大阪市中央区玉造1丁目2番28号

四代 理 人 弁理士 本庄 武男

明細書

1、発明の名称

面像入力装置。ディジタル画像形成装置及びその1Cカード

- 2, 特許請求の範囲
- 1. ICカードに画像形成処理に必要なデータを入力する画像入力装置において、

上記1 Cカードに西像形成処理のための朝御データを書き込む制御データ入力手段と、

上記1Cカードに画像形成処理のための画像データを書き込む画像データ入力手段とを 具値してなることを特徴とする画像入力装置。

2. 1 Cカードに記憶された画像形成処理に必要なデータに基づいて画像形成処理するディジタル画像形成装置において、

上記!Cカードに記憶された制御データを 読み出す制御データ読み出し手段と、

上記 I Cカードに記憶された画像データを 読み出す画像データ読み出し手段とを具備し てなるディジタル画像形成装置。

3.画像形成処理に必要なデータを配復する1

Cカードにおいて、

該ICカードに設けられ、画像形成処理に 必要な画像データを記憶するための画像デー 夕記憶領域と、

接ICカードに設けられ、上記画像に特有の制御データを上記画像データと対として記憶するための制御データ記憶領域とを具備してなることを特徴とするICカード。

3.発明の詳細な説明(産業上の利用分野)

本発明は画像入力装置、ディジタル画像形成装置及びその1 Cカードの改良に係り、詳しくは操作性を向上し得る画像入力装置、ディジタル画像 形成装置及びその1 Cカードに関する。

(従来技術)

従来の専用の読み取りスキャナ、ディジタル画像形成装置のスキャナ、又はその付属のスキャナ 等を用いて構成される画像人力装置では、 商優、 ある種の書類フォーム、マーク等の種々の特殊な 画像や利用頻度の高い原稿画像、例えば第4図に 示す商標 5 1 等の原稿 5 2 の画像を読み取って 1 Cカードに書き込んで保存する。その後、上配画 像を他の原稿 5 3 の角等に合成処理するときには、 この I Cカードが複写機等のディジタル画像形成 装置に差し込まれる。

そして、所定操作により上記ICカードの画像 データが読み出されると共に倍率、濃度等の画像 形成処理に必要な制御データが設定される。 その 後、上記他の原稿53がセットされてこのディジ タル画像形成装置の所定操作がなされると、この セットされた原稿53の画像が読み取られると共 に上記読み出したICカードの画像データが上記 設定された制御データに従って処理されて上記原 稿53の画像と合成され、第4図に示すように紙 等の転写シート54上に合成画像55が形成され

上述したディジタル画像形成装置に設定する制御データとしては上記濃度や倍率等の他に、この例に示す画標等のような場合には、その画像形成領域を指定したり、「網掛け」や画像品位を指定

3

装置。ディジタル画像形成装置及びそのICカードを提供することを目的としてなされたものである。

(課題を解決するための手段)

上記目的を達成するために第1の発明は、ICカードに面像形成処理に必要なデータを入力する 画像人力装置において、上記1Cカードに画像形成処理のための制御データを書き込む制御データ 人力手段と、上記1Cカードに画像形成処理のための画像データを書き込む画像データ入力手段と を具備してなることを特徴とする画像入力装置として構成されている。

また、第2の発明は、ICカードに記憶された 画像形成処理に必要なデータに基づいて画像形成 処理するディジタル画像形成装置において、上記 ICカードに記憶された制御データを読み出す 制 御データ読み出し手段と、上記ICカードに記憶 された画像データを読み出す画像データ統み出し 手段とを具備してなるディジタル画像形成装置と して構成されている。 する「解像度」等を特定する場合もある。

また、上記簡標やある種の書類のフォーム等の 種々の特殊な原稿画像等は、新らしく例えば網掛け処理が追加されたり、あるいは全く新しく更新 されたりして各種類似のものが存在する場合が多い。

なお、このような原稿画像に対しては、その画像を書き込み処理したオペレータ名やその月日等 も解ると、便利である。

[発明が解決しようとする課題]

上記従来の画像入力装置では、上述したように 上記ICカードに画像データのみしか書き込めなかった。そのため、このICカードの画像データをディジタル画像形成装置で読み取って合成処理等をする度に、上述したように倍率。濃度、網掛け等の制御データを設定する手間がかかると共に上記制御データの設定ミス等を犯し易くその操作性が悪かった。

従って、本発明は操作性を向上し得る画像入力

4

また、第3の発明は、画像形成処理に必要なデータを記憶するICカードにおいて、該ICカードに設けられ、画像形成処理に必要な画像データを記憶するための画像データ記憶領域と、該ICカードに設けられ、上記画像に特有の制御データを上記画像データと対として記憶するための観得データ記憶領域とを具備してなることを特徴とするICカードとして構成されている。

(作用)

この画像入力装置に商標等の原稿及び I C カードがセットされて所定操作がなされると、画像データ入力手段が作動されて上記原稿の原稿画像が 統み取られて上記 I C カードの画像データ記憶領 域に書き込まれる。

そして、オペレータによる所定操作により例えば倍率や網掛け等の制御データが入力されると、 制御データ入力手段が作動されて、上記ICカードの制御データ記憶領域に上記入力された制御データが上記画像データと対として書き込まれる。

また、このディジタル画像形成装置では、上記

I Cカードがセットされて所定操作がなされると、制御データ競み出し手段が作動されて I Cカードの制御データ記憶領域に書き込まれた制御データが読み取られる。また、画像データ読み出し手段が作動されて I Cカードの画像データ記憶領域に書き込まれた画像データが読み取られる。そして、上記読み取った制御データに従って上記画像データがデータ処理されて画像形成処理がなされる。

上述したようにこのディジタル画像形成装置では、従来設定していた倍率等の画像形成処理に必要な制御データを設定することなく、コピーボタンを押す等の所定操作のみで画像形成処理できる。

従って、上記画像形成処理するのに手間がかからず、また上記設定操作をしないので設定ミス等を犯すことなく、従来よりも操作性が大幅に改善される。

〔実施例〕

以下、添付図面を参照して、本発明を具体化した 実施例につき説明し、本発明の理解に供する。 尚、以下の実施例は本発明を具体化した一例であ

7

る制御データとを切り換えて1 Cカード7にバッファ11を介して入力するデータ切換部12、ICカード7にパッファ14を介してデータ書き込み指令を与えるデータ書き込み信号発生部 I5、ICカード7 の差し込み状態が正常であるかどうか等を判断するカード状態検出部16等が接続されている。

上記ICカード7は、例えば第3図向に示すように後述する画像形成処理に必要な画像データを記憶するための百像データ記憶領域a1.a2.a3と、これら画像に特有の倍率、濃度、オペレータ名等の制御データをそれぞれ上記画像データと対として記憶するための制御データ記憶領域b1.b2.b3とを具備している。

なお、この図では、2種類の配位領域しか示されていないが、当然ながらこの1 Cカード7には、必要に応じてCPU領域等の他の配位領域が含まれていてもよい。

上記 I Cカード 7 がこの画像入力装置 1 に差し 込まれてこの第 1 図に示すように接続され、この って、本発明の技術的範囲を限定する性格のもの ではない。

第1図は本発明の一実施例に係る画像入力装置及びICカードを示すブロック図、第2図は本発明の一実施例に係るディジタル画像形成装置及びICカードを示すプロック図、第3図(a)、(b)、(c)はそれぞれ同ICカードの記憶領域の一例を示す複式図である。

8

画像入力装置1に前記第4図に示す商標51等が 記載された原稿52がセットされ、上記操作部3 が所定操作される。すると、上記商標の原稿画像 がCCD4により読み取られ、画像データ処理部 6によりデータ処理されて画像データに変換され

そして、上記アドレス指定部10により1Cカードの例えば上記画像データ記憶領域a」(第3 図(3)のアドレスが指定され、データ書き込み信号発生部15からの客込指令に基づき上記変換された画像データが切換部12を介して上記指定された画像データ記憶領域a」のアドレスに書き込まれる。

上述した1 Cカード7 に画像形成処理のための画像データを書き込む C C D 4, 画像データ処理 部6, アドレス指定部10, データ書き込み信号 発生部15等が画像データ入力手段の一例である。

そして、オペレータによりこの商標51の倍率、 速度、網掛け、解像度、オペレータ名、年月日等 の制御データが提作部3から入力されると共に、 同制部データとして上記画像データのデータ容量 が求められて制御部2に一時記憶される。

その後、同漢作部3が所定操作されると、上記1 Cカード7 の上記画像データ記憶領域a 1 に対応する制御データ記憶領域b 1 のアドレスが上記アドレス指定部10 により指定され、データ書き込み信号発生部15 からの書込指令に基づき上記制御データが制御部2 からデータ切換部12 に与えられて、上記1 Cカード7 の制御データ記憶領域b 1 に書き込まれる。

上述した1 Cカード7 に画像形成処理のための 制御データを書き込む操作部3, アドレス指定部 10, データ書き込み信号発生部15等が制御デ ータ入力手段の一例である。

以下、必要に応じて上記と同様に!Cカード7の音像データ記憶領域 a 2 、 a 3 およびこれらと それぞれ対応する制御データ記憶領域 b 2 . b 3 に画像データおよびその制御データが書き込まれる。

上記実施例では面像データと制御データとを第

1 1

上記ディジタル画像形成装置 1 の操作部 2 3 が 所定操作されると、上記アドレス指定部 2 6 から アドレス指定信号が出力されて (C カード 7 の 例 えば制御データ記憶領域 b (第 3 図(a)) のアド レスが指定される。これと共に上記データ読み出 し信号発生部 2 9 からデータ読み出し指令が出力 され、上記指定された制御データ記憶領域 b (の 3 図(a)に示すように 1 対 1 に対応させて I Cカード 7 に書き込んだが、例えば第 3 図(b)又は(c)に示すように複数の画像データ a + . a 5 , a c 又は a 7 , a 2 , a 9 とこれらに共通する制御データ b + 又は b 5 をそれぞれ対として I Cカード 7 の 記憶領域に書き込むようにしてもよい。

また、上記実施例では、専用のCCD等からなる読み取りスキャナを用いて画像入力装置1を構成したが、後述するディジタル画像形成装置のCCD等のスキャナを用いて画像入力装置を構成してもよく、あるいは同ディジタル画像形成装置にスキャナを別個に付属させて画像入力装置を構成してもよい。

そして、上記商限51の関係を前述した他の原稿53の角等に合成処理するときには、上記画像人力装置1により画像データや制御データが書き込まれた1Cカードでが第2図に示す複写機等のディジタル画像形成装置21に差し込まれると共に上記原稿53が同ディジタル画像形成装置21にセットされる。

1 2

アドレスに記憶されている制御データがデータ切 換部27を介して制御部22に統み取られ、この 読み取った制御データに従って倍率等の各種モー ドデータが画像データ変換係28にセットされる。

このとき、上配倍率等の各種モードデータやオペレータ名等が表示部30に表示される。

従って、オペレータは必要に応じて上記各種モードデータの一部を変更してもよい。

上述したICカード7に記憶された制御データを読み出す機能を実現するアドレス指定部26、データ切換部27、データ読み出し信号発生部29等が制御データ読み出し手段の一例である。

その後、操作部23によりコピースタート等の所定操作がなされると、上記セットされた原稿52の画像がCCD24によって読み取られて、この画像信号が画像データ処理部25によりデータ処理されてオア回路31に与えられる。また、これと並行して、上記アドレス指定部26により上記制御データに対応する1Cカード7の画像データ記憶領域a,(第3図回)のアドレスが指定さ

れ、上記データ読み出し信号発生部29からの指令に基づき上記指定されたアドレスから画像データが読み取られてデータ切換部27を介して上記画像データ変換部28に与えられる。

上述した 1 Cカード7 に記憶された画像データを読み出す機能を実現するアドレス指定部 2 6. データ切換部 2 7. データ読み出し信号発生部 2 9 等が画像データ読み出し手段の一例である。

そして、このディジタル画像形成装置21の画像データ変換部28に前記セットされた倍率等の各種モードに従って、上記読み取られた画像データが上記画像データ変換部28によりデータ処理されて、上記オア回路31に与えられる。

その後、上記オア回路31により、上記画像データ変換部28側の画像データと上記画像データ 処理部25側の画像データとが合成されて不図示のレーザ光学系等に与えられ、例えば前記第4図に示すように紙等の転写シート54上に合成画像55が形成される。

上述したようにこのデータ画像形成装置21で

1 5

形成処理するのに、制御データをその都度設定する手間を省くことができ、操作性が大幅に向上される。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例に係る画像入力装置 及び1Cカードを示すブロック図、第2図は本発 明の一実施例に係るディジタル画像形成装置及び 1Cカードを示すブロック図、第3図(a), (b), (c) はそれぞれ同ICカードの配性領域の一例を示す 模式図、第4図はディジタル画像形成装置の原稿 画像合成処理を示す説明模式図である。

(符号の説明)

- 1 … 面像入力装置
- 2 …制御部
- 3 … 操作節
- 4 --- C C D
- 5 … 走 查部
- 6…百億データ処理部
- 7…1 Cカード
- 10…アドレス指定部

は、ICカード7や原稿53をセットした後、従来設定していた倍率等の面像形成処理に必要な制御データを設定することなく操作部23のコピースタート等の簡単な所定操作のみで上述した合成面像の形成処理ができる。

従って、度々上記合成処理を行なうのに便利で ある。

また、各種類似の原稿画像等があっても上記したように制御データの設定操作をしないので、設定ミス等を犯すはずはなく、操作性が大幅に向上される。

上記実施例では、原稿画像の合成処理について 述べたが、1 Cカードに記憶されている画像デー 夕のみをデータ処理して画像出力する場合は、操 作部23の所定操作により上記画像データ変換部 28側のみ作動され、上記画像データ処理部25 側は作動されない。

〔発明の効果〕

本発明は上記のように構成されているので、I Cカードを用いてディジタル画像形成装置で画像

1 6

- 1 2 … データ 切換部
- 15…データ書き込み信号発生部
- 21…ディジタル画像形成装置
- 2 2 …制御部
- 2 3 … 操作部
- 26…アドレス指定部
- 2 7 … データ 切換部
- 28…画像データ変換部
- 29…データ読み出し信号発生部

出願人 三田工業株式会社 代理人 弁理士 本庄 武男

